

品川区教育委員会会議記録

平成22年 第6回 臨時会

場 所 教育委員室
期 日 平成22年6月30日
開 会 午後2時00分
閉 会 午後3時25分

出席委員	委員 長 安尾 久子 委員 長職務代理者 細川 珠生 委 員 市川 信之助 委 員 鈴木 敏夫 教 育 長 若月 秀夫
欠席委員	

出席職員	教 育 次 長 市川 一夫 庶 務 課 長 田村 信二 学 務 課 長 富田 祥子 指 導 課 長 冠木 健 小中一貫教育担当課長 和氣 正典 品川図書館長 小川 陽子
------	---

議事運営および 委員長、教育長報 告事項等	<ul style="list-style-type: none"> 署名委員に細川委員、市川委員を指名。
-----------------------------	--

<p>件名</p>	<p>日程第1 協議事項</p> <p>教育委員会事務事業の点検および評価について</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>(庶務課長および各課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料に基づき説明 修正点を中心に各課長から説明
<p>委員質疑要旨</p>	<p>(委員 E)</p> <ul style="list-style-type: none"> 前回の審議に基づき、記載事項の変更点について説明があった。次回からは教科書採択の審議を行なうため、点検・評価に関わる議論は今回で一旦区切りをつけ、8月以降に行なうこととする。 疑問・意見があれば今日出していただき、8月以降、学識経験者の意見を踏まえた上で改めて議論をしていく。 人件費の算出はどのように行なったのか。 <p>(委員 C)</p> <ul style="list-style-type: none"> No.28(小中一貫校)について、備品の購入については効率化を進めているとはいえ、備品の購入などを拡大しているという誤解を招く可能性がある。評価はA(拡大)ではなく、B(継続)が適当だと思う。 No.30(就学事務)について、学校選択制の評価を行なっているようだが、就学事務は学校教育法に定める事務であり、その事務全体のあり方を評価すべきと考える。 No.36(日光林間学園運営)について、保養所としての機能を全体的に見直すという区の方向性であったはず。必要性、代替性をBとしているが、いずれもCとすべきだと思う。 No14(維持修繕)や外壁改修等(~No.24)はそれぞれ実施する学校が限られていると思う。予算執行が適正か判断しやすくなるように実施する学校名を記載すると良いと思う。 No.29(幼稚園運営事務)について、内容が何を行なっているか伝わらない。 No.60(小中一貫教育の実践)について、小中一貫教育は品川区独自の重要施策である。必要性・代替性がそれぞれBとあるが、Aとしてよいのではないか。 No.80(教科書採択)について、教科書採択は法に定める教育委員会の職務である。他者が行なう余地はないので、代替性はAとすべきと考える。 <p>(委員 D)</p> <ul style="list-style-type: none"> コストの執行率が低い事業について、理由はあるか。 No.73(友好都市教員の交流・学習指導)について、交流で来ている友好都市の教員は何人くらいいるのか。 外国人の英語教師は現状どれくらいいるのか。また友好都市教員の意義について説明をお願いする。 No.73(友好都市教員の交流・学習指導)については検討する課題があると認識しているのであれば評価をBではなくCとすべきではないか。 <p>(委員 C)</p> <ul style="list-style-type: none"> No.73(友好都市教員の交流・学習指導)について、他部署が関与している事業であっても、本件点検評価は教育委員会としての評価である。教育委員会として課題・問題を認識しているならば、それを意思表示すべきである。また、評価の理由に今説明を受けた教育委員会事務局の問題意識が反映されて

	<p>いない。記載内容について検討を求める。</p>
<p>事務局説明</p>	<p>(庶務課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人件費については、常勤職員、短時間再任用職員、嘱託員それぞれの平均金額を企画部で算出し、コストとして記載している。 <p>(小中一貫教育担当課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ No.28(小中一貫校)について、委員ご意見を踏まえるよう再度検討する。 <p>(学務課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ No.30(就学事務)について、主に区独自の施策である学校選択制について評価しており、法令に定める事務について含めた上で評価を行なうよう再度検討する。 ・ No.36(日光林間学園運営)について、日光林間学園は校外施設としての役割は十分に果たしている。地域振興事業部所管の保養所施設としてのあり方を含めて評価すべきか、検討する。 <p>(小中一貫教育担当課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ No.60(小中一貫教育)について、本事業については小中一貫教育について検証を行う事業であり、検証についてはより効率的に実施していくべきであろうと考える。小中一貫教育に関わる他の事業については英語科や市民科、ステップアップ学習などA(拡充)評価としているところである。 <p>(庶務課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ No14(維持修繕)や No.29(幼稚園運営事務)について、評価シートへ全て詳細事項や学校名を記載するのは難しいので、補足資料をご覧いただくようにしたい。 <p>(教育次長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 執行率について、予算編成時に事前に必要な予算について見積を行ない、査定を受けた上で編成している。このため執行率は90%程度となるのが通常の範囲である。執行率が大幅に低くなる場合はこの予算編成時の見込みとの差が出ていることが主な原因となる。例えば予定されていた国や都からの補助金が支出されなかった場合や、契約にあたり入札の価格が大幅に低くなる場合などがある。執行率が極めて低い事業については次回以降説明する。 <p>(指導課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ No.80(教科書採択)は評価の基準のとおり、「法令に定める」ものであるため評価はBでよいかと考えている。 <p>(小中一貫教育担当課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ No.73(友好都市教員の交流・学習指導)について、今年度はポートランドから6名、オークランドから2名を受入れている。 ・ ALT(外国人英語講師)の人数については、確認の上報告する。外国人英語教員は充実してきているところであり、友好都市からあえて教員を派遣してもらう必要性については費用対効果や効率性の面から検討すべきところがあると認識している。 <p>(指導課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ No.73(友好都市教員の交流・学習指導)について、ポートランドとオークランドからの教員は1ヶ月程度の期間で来てもらい、英語の授業にかかわらずともに生活するようになり、英語教育として有効性はあると考える。しかしながら、効率性の面で言えばALTも充実してきており、今後の検討課題であると認識している。 <p>(小中一貫教育担当課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ No.73(友好都市教員の交流・学習指導)について、本事業は国際交流・友好

	の側面をもち、国際交流担当や総務課なども関わる事業であり、教育委員会単独で判断・決定すべきではないと考えているが、今後検討していく。
委員意見要旨	・ 特になし（質疑に含む）
議事結果	・ 了承

件名	<p>日程第3 報告事項1</p> <p>日光林間学園の工事休館について</p>
担当課説明等	<p>(学務課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料なし ・ 日光林間学園については、ろ過装置の交換等のため改修工事を行なう。このため、10/1～11/19の間休館する。 ・ 区民周知については6/21号広報しながわでお知らせしている。
委員質疑要旨	特になし
事務局説明	特になし
委員意見要旨	特になし
議事結果	了承

<p>件名</p>	<p>日程第3 報告事項2 武蔵小山行政サービスコーナーの図書サービス開始について</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>(品川図書館課長) ・ 資料に基づき説明</p>
<p>委員質疑要旨</p>	<p>(委員C) ・ 予約図書の貸出についてその手法、システムはどのようなものか。 ・ サービス開始日の8月1日はシステムが稼動する日か、もしくは実際受け取りができる日か、どちらか。</p> <p>(委員D) ・ 高齢者や障害者に配慮した図書も今後検討していくべきだと考えるが、白黒反転本などは導入を検討しているか。</p>
<p>事務局説明</p>	<p>(品川図書館長) ・ 図書の予約システムにおいて、図書を受け取る場所を選択できるが、その場所の一つとして武蔵小山行政サービスコーナーを指定できる。 ・ 8月1日はシステムの稼動する日である。 ・ オープン後、機会をとらえて、是非教育委員にも現場を見ていただきたいと考えている。 ・ 白黒反転本について、高齢者サービスや障害者サービスを充実させる上での選択肢にはなろうかと考えるが、導入については、全体の図書資料の収集計画の中で判断したい。</p>
<p>委員意見要旨</p>	<p>特になし</p>
<p>議事結果</p>	<p>了承</p>

件名	日程第3 その他 平成22年7月の行事予定について
担当課説明等	(庶務課長) <ul style="list-style-type: none"> ・ 7月の予定については教科書採択があり、4回の開催を行ないたい。 ・ 7月13日午後2時から、7月13日午後4時から、7月21日午後2時から、7月27日午後4時からの4回を開催したい。
委員質疑要旨	特になし
事務局説明	特になし
委員意見要旨	特になし
議事結果	7月の教育委員会会議日程は、7月13日午後2時から、7月13日午後4時から、7月21日午後2時から、7月27日午後4時からとする。